

独立行政法人自動車事故対策機構プレスリリース

平成30年3月2日

独立行政法人自動車事故対策機構

被害者援護部 平賀、深瀬

電話 03-5608-7631

## 平成29年度「NASVA交通遺児友の会」 写真コンテスト優秀作品の決定及び表彰について

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、交通遺児等へ無利子貸付による支援を行うとともに、健全な育成を推進するため、交通遺児等とその家族を会員とした「自動車事故対策機構交通遺児友の会」（以下「友の会」という。）を設置しています。会報「友の会だより」（四季報）の発行、地域ごとの体験学習、絵画・書道・写真のコンテストなどにより、子供たちの豊かな感性と創造性を育み、会員相互の連帯感を高める活動を行っております。

国土交通省の後援及び関係団体の協賛のもと、友の会活動の一環として、40回目のコンテスト（写真コンテストは3回目）を実施し、審査の結果、次のとおり、優秀作品を決定し、表彰式を行うことといたしましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 審査結果

子どもたちの成長段階にあわせて、「小学校低学年（1・2年）以下の部」、「小学校中学年（3・4年）」の部、「小学校高学年（5・6年）」の部、「中学生（全学年）」の部、「高校生（全学年）」の部及び「ファミリーの部」の6部門で、全国の友の会の会員556人から、延べ714点の応募がありました。

厳正なる審査の結果、以下の方々が各賞を受賞することに決まりました。

最優秀賞（国土交通大臣賞）

齊藤 紗希さん（東京都 小学校5年生）

優秀賞（独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞）

藤本 旭さん（大阪府 小学校4年生）

優秀賞（公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞）

貫井 賢人さん（埼玉県 中学校3年生）

優秀賞（公益財団法人交通遺児育英会理事長賞）

中島 優樹さん（大阪府 高校3年生）

優秀賞（全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞）

高橋 新汰さん（山口県 小学校2年生）

このほか金賞5点、銀賞15点、銅賞50点、ファミリー賞10点がそれぞれ選ばれました。入賞者は別紙のとおりです。

## 2. 表彰式

優秀作品受賞者の表彰式を、3月26日（月）14：30からNASVA本部において行います。（表彰式の写真撮影をする場合は、担当者までご連絡下さい。）

また、その他の受賞者については、各NASVA支所において、表彰式を行います。

## 3. 主催・後援・協賛

主 催：独立行政法人 自動車事故対策機構

後 援：国土交通省

協 賛：公益財団法人 交通遺児等育成基金

公益財団法人 交通遺児育英会

全国トラック交通共済協同組合連合会



最優秀賞（国土交通大臣賞）

東京都 小学校5年生

さいとう さき  
齊藤 紗希さん

「ほら見て！」

<作品についてのコメント>

習い事に行く途中に妹が「太陽が燃えている！」と言ったので急いで写真を撮りました。



優秀賞（独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞）  
大阪府 小学校4年生 藤本 旭さん  
「はい、ポーズ!!!」

〈作品についてのコメント〉

玄関先で見つけたカマキリをつかまえて、カメラでとりました。お兄ちゃんの手のひらにのせたカマキリをとりました。いいぐあいにポーズしてくれたのでうまくとれました。



優秀賞（公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞）  
埼玉県 中学校3年生 貫井 賢人さん  
「希望の光」

〈作品についてのコメント〉

霧の多い朝、ランニングをしていて、日の出に会った時の風景です。受験で思い悩み、暗中模索していて、やっと進路が決まった時の自分も気持ちを表した光に見えました。希望を持って前に進みたいです。



優秀賞（公益財団法人交通遺児育英会理事長賞）  
大阪府 高校3年生 中島 優樹さん  
「雪景」

〈作品についてのコメント〉

予想以上の積雪だったので、長靴を買って撮影に臨みました。雪煙を上げて走る光景に感動しつつただただ夢中でシャッターを切りました。



優秀賞（全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞）  
山口県 小学校2年生 高橋 新汰さん  
「こんにちは」

〈作品についてのコメント〉

ミニ交流会で花の海へ行った時このヤギさんがすました顔して僕にあいさつをしてくれました。とてもかわいかったです。

別添資料

- ・平成29年度 自動車事故対策機構 交通遺児友の会写真コンテスト 入賞者一覧  
《別添①》
- ・平成29年度 交通遺児友の会写真コンテスト審査を終えて  
《別添②》

平成29年度 自動車事故対策機構  
交通遺児友の会写真コンテスト入賞者一覧表

最優秀賞 (国土交通大臣賞)

東京都 小学校 5年 齊藤 紗希 「 ほ ら 見 て ! 」

優 秀 賞 (独立行政法人自動車事故対策機構理事長賞)

大阪府 小学校 4年 藤本 旭 「 はい、ポーズ!! 」

(公益財団法人交通遺児等育成基金会長賞)

埼玉県 中学校 3年 貫井 賢人 「 希 望 の 光 」

(公益財団法人交通遺児育英会理事長賞)

大阪府 高校 3年 中島 優樹 「 雪 景 」

(全国トラック交通共済協同組合連合会会長賞)

山口県 小学校 2年 高橋 新汰 「 こ ん に ち は 」

金 賞 (小学校低学年以下の部)

宮城県 6歳 鈴木 ころ心 「 か か し 」

(小学校中学年の部)

神奈川県 小学校 4年 新井 朝陽 「 D J 白 ク マ 」

(小学校高学年の部)

岐阜県 小学校 6年 杉江 玲奈 「 沖 縄 に 広 が る 自 然 」

(中学生の部)

北海道 中学校 2年 伊香 幸則 「 木 枯 ら し 」

(高校生の部)

京都府 高校 2年 水元 啓裕 「 旭 岳 と 高 山 植 物 」

銀 賞 (小学校低学年以下の部)

長野県	2歳	たけまえ 竹前	きひろ 貴浩	「 青い空と一緒に 」
神奈川県 小学校	1年	ありもと 有本	かずはる 一晴	「 三羽のきょうだい 」
滋賀県	5歳	おおた 大田	そよぎ 爽月	「 ず〜とつづいてる!! 」

(小学校中学年の部)

福島県 小学校	3年	なかたけ 中武	たいが 大雅	「 朝日の磐梯山 」
福島県 小学校	4年	あげいし 上石	ゆうき 勇輝	「 磐梯山と白鳥 」
福岡県 小学校	3年	あきよし 秋吉	おつせい 陽世	「 大すきな、かあちゃん 」

(小学校高学年の部)

東京都 小学校	5年	また 牧田	みつぎ 満月	「 す ん ず め 」
東京都 小学校	5年	わだ 和田	ゆうた 悠汰	「 妹 」
大阪府 小学校	6年	ふじもと 藤本	はる 晴	「 ちびカマ 」

(中学生の部)

秋田県 中学校	2年	こたま 小玉	はるか 悠	「 木の穴からジロリ 」
群馬県 中学校	1年	えのもと 榎本	まゆき 舞雪	「 なが〜い階段 」
滋賀県 中学校	3年	かなた 金田	みき 実樹	「 修学旅行の1ページ 」

(高校生の部)

山形県 高校	3年	いのうえ 井上	ちな 知菜	「 クモさんこんにちは 」
新潟県 高校	2年	やまもと 山本	かすみ 香澄	「 フェニックス 」
福岡県 高校	1年	まつお 松尾	ゆきね 侑嬉音	「 バイヨンの微笑み 」

銅 賞 (小学校低学年以下の部)

宮城県 小学校	2年	ふくだ 福田	あゆき 歩輝	「 水族館の亀 」
新潟県 小学校	2年	さかい 坂井	れいさ 麗沙	「 月の赤ちゃん 」
東京都 小学校	2年	いしい 石井	ゆい 優衣	「 スマイルブルドッグ 」
東京都 小学校	2年	かわむら 川村	さんそ 酸素	「 おかあさんが いっぱい 」
埼玉県	3歳	いしばし 石橋	すばる 昇	「 あさのおつきさま 」
山梨県 小学校	2年	おだ 織田	えいと 瑛士	「 さかなと、ともだち 」
岐阜県	5歳	えんどう 遠藤	こな 心菜	「 ゆきだるま 」
滋賀県	3歳	もちづき 望月	ちさと 智里叶	「 紹介します! 」
岡山県 小学校	2年	いのうえ 井上	ゆりあ 友梨歩	「 カマキリの産卵を激写! 」
佐賀県 小学校	2年	まきやま 牧山	りんたろう 麟太郎	「 いい気持ち 」

(小学校中学年の部)

福島県	小学校	3年	うえの 上野	はるま 春馬	「 イチョウとぼく 」
新潟県	小学校	4年	しろい 白井	せいな 晴菜	「 愛犬と春 」
新潟県	小学校	4年	しろい 白井	たまみ 珠生	「 私の宝もの 」
長野県	小学校	4年	たけまえ 竹前	はくと 伯飛	「 挑 戦 」
愛知県	小学校	3年	にしだ 西田	みなと 湊	「 青のオキナワ 」
岐阜県	小学校	3年	きむら 木村	こうき 暁基	「 ぼくの友だち 」
岐阜県	小学校	4年	なかむら 中村	みはる 美遥	「 旅立ちの日 」
福井県	小学校	3年	なかむら 中村	さき 早希	「 サンタクロースに会いた い 」
滋賀県	小学校	4年	おおた 大田	しょういん 翔允	「 おきつね様 」
大分県	小学校	4年	つるだ 鶴田	はるか 春花	「 船 」

(小学校高学年の部)

東京都	小学校	5年	さいとう 齊藤	ゆり 祐里	「 おたまちゃん 」
山梨県	小学校	5年	おだ 織田	かいと 開士	「 夕陽ときみ 」
愛知県	小学校	5年	ながえ 長江	なる 航	「 そびえ立つスカイツリー 」
静岡県	小学校	6年	いしだ 石田	けいた 慶太	「 虹みつけた 」
岐阜県	小学校	5年	もとい 元井	こうた 港太	「 何人兄弟？ 」
大阪府	小学校	5年	おおひがし 大東	ふみひと 郁仁	「 日 本 一 」
大阪府	小学校	5年	すずき 鈴木	けんしん 拳心	「 夜空の花火 」
京都府	小学校	6年	ふじわら 富士原	あさき 亜咲	「 私の住む街～亀岡～」
長崎県	小学校	6年	むかえ 迎	ゆうま 由磨	「 新しい家族 」
熊本県	小学校	6年	ひえじま 比江島	まさき 真輝	「 水の中の生き物 」

(中学生の部)

北海道	中学校	3年	いこう 伊香	たかのり 孝則	「 中学校生活、最高の思い出 」
岩手県	中学校	3年	なかむら 中村	ゆうま 勇真	「 海月宇宙 」
青森県	中学校	1年	たかはし 高橋	あゆむ 歩武	「 いい湯だなあ～ 」
千葉県	中学校	3年	かとう 加藤	ゆい 結	「 私の生き方 」
福井県	中学校	1年	なかむら 中村	ひな 妃那	「 幻の虹 」
和歌山県	中学校	2年	みぞがみ 溝上	しんたろう 真太郎	「 もちつきぺったん 」
鳥取県	中学校	1年	うかい 鵜飼	りゅうき 龍騎	「 雲海の富士 」
佐賀県	中学校	1年	いまふく 今福	たけし 竹良	「 でっかい魚と目があった 」
熊本県	中学校	1年	ひえじま 比江島	ひろき 弘輝	「 車窓からの1枚 」
沖縄県	中学校	2年	とうやま 當山	ちせい 千星	「 赤瓦とブーゲンビリア 」

(高校生の部)

岩手県	高校	1年	こん 昆	なつき 夏希	「 白 波 」
青森県	高校	1年	まさき 正木	りお 莉音	「 三 陸 の 海 」
新潟県	高校	2年	やまぐち 山口	すずな 涼那	「 緑 の 中 へ 」
愛知県	高校	2年	みうら 三浦	かれん 可蓮	「 猫 ダ ン ス 」
岐阜県	高校	2年	さとう 佐藤	たくま 匠馬	「 京 都 の 夜 」
岐阜県	高校	2年	かに 可児	りおん 李音	「 青 春 の 1 ペ ー ジ 」
三重県	高校	2年	なかむら 中村	さつき 颯希	「 ジ ン ベ イ ザ メ 」
香川県	高校	2年	はまぐち 濱口	ふくか 福果	「 再 ス タ ー ト 」
福岡県	高校	3年	みずた 水田	しゅん 淳	「 逆 光 の 狛 犬 」
福岡県	高校	2年	いわもと 岩元	るな 瑠菜	「 ど や ! 」

ファミリー賞

宮城県			はりゅう 針生	かおり	「 東 の 奥 参 り ・ 月 山 」
青森県			まさき 正木	ゆうき 侑希	「 紅 葉 」
埼玉県			いしはし 石橋	りえ 理恵	「 トンネルを抜けると... 」
埼玉県			匿名	希望	「 朱 色 の ト ン ネ ル 」
静岡県			もちづき 望月	しんすけ 慎介	「 ド ラ イ ブ 」
岐阜県			さいとう 斉藤	まさき 雅亜沙	「 人 を 笑 顔 に さ せ る 笑 顔 を 」
大阪府			つじ 辻	みく 未来	「 夕 焼 け 」
滋賀県			かぎわだ 鍵和田	じゅんこ 淳子	「 地 域 行 事 ど ろ ん こ ま つ り 」
広島県			かわもと 川本	りょうたろう 凌太郎	「 御 来 光 」
沖縄県			しまぶくろ 島袋	ゆうこ 由子	「 光 の 先 」

## 平成29年度 交通遺児友の会 写真コンテスト審査を終えて

### 丸山 派留雄 審査委員（国画会写真部会員）

今年も、北は北海道から南は沖縄まで全国各地から数多くの作品の応募があり、心おどらせながら拝見させて頂きました。

日本は細長い島国ということもあり、北国と南国の風土の違い、都会と地方との魅力の違い、小さな子供ならではの『視点』、中学・高校生の『ダイナミック』で動きの感じられる写真など、どれも個性豊かで、バラエティーに富んだ作品でした。応募者全体に撮影技術が進歩していることを実感しています。

特に受賞作品は、構図、色調、シャッターチャンスも良く、とつともすばらしい写真です。最近ではデジタルカメラの普及により写真を撮ることが身近なものとなり、誰でも気軽に楽しむことができます。今後も型にとらわれる事なく、のびのびと自由に写真に挑戦して、自分らしい作品を心がけて頂ければと思います。

### 鈴木 孝史 審査委員（日本大学芸術学部写真学科 教授）

フェイスブックやInstagramなどの伝達手段を使って写真を見せる機会や見る機会が増えました。それらを見ても面白い写真とはどんなものなのかを学ぶことができます。

さて、近年の作品はどの年齢の人の作品も技術的、つまり、手ブレ、ピンぼけという撮影時のトラブルが少なくなりました。

また、カメラなどの撮影機材についてもスマートフォンでも通常のカメラを使った写真と遜色のない作品が撮れます。そこで差がつくのは被写体の面白さはもちろん、画面構成、いわゆる構図です。

藤本旭さんの作品はカマキリが鎌(前足)を上げた瞬間を捉えているばかりではなく、次に起きることも想像させてくれる良い作品です。貫井賢人さんの作品は太陽、空、木のある景色がバランスよく配置されています。明るい空、その下の薄暗い空、地上の景色がシルエットのようになってバランス良い写真になっています。中島優樹さんの作品は画面に列車が上手に収められており、機関車の力強さも感じます。忍耐強く待つて撮影した気持ちが伝わってくる写真です。高橋新汰さんの作品は被写体に対する素直な気持ちが伝わってくる写真です。檻など周りの状況もしっかりと構成されています。齊藤紗希さんの写真は見事に構成された写真です。左から順に低くなっていく建物、一番低い建物の上の太陽に向かっていく様に見える雲の縁をなぞる明るい光など、とても良い瞬間を捉えています